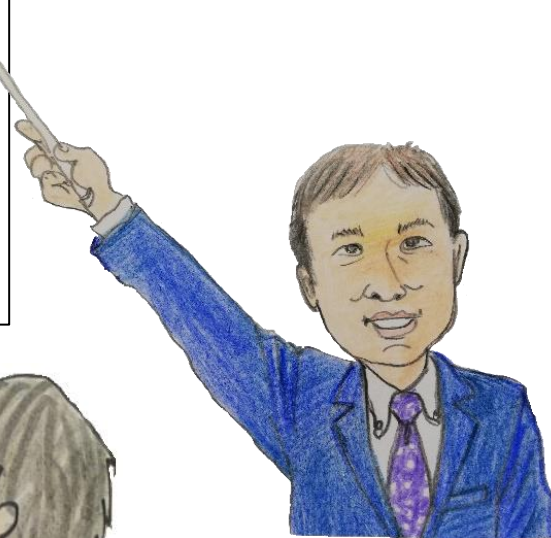
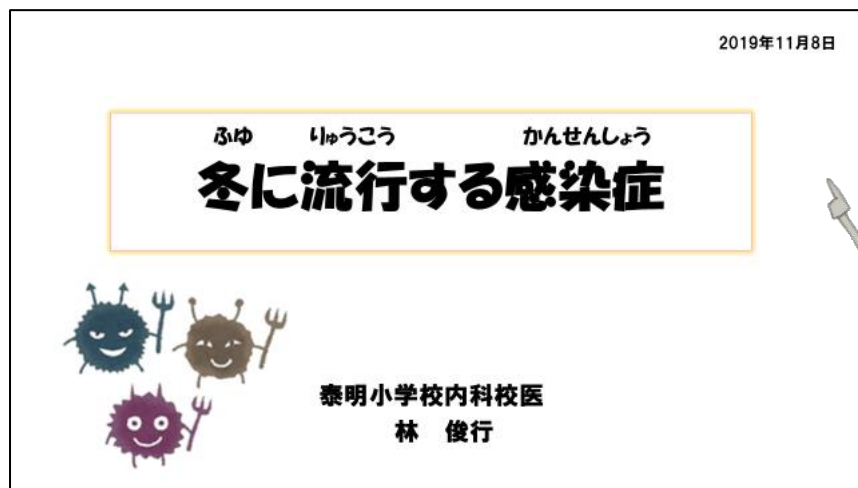


令和元年度

10月の保健室

11月8日（金） 学校医 林先生による「冬に流行する感染症」の
保健講話を実施しました。



- 冬は、気温が低く、湿度も低いので、ウイルスが元気になります。一方、人は気温や湿度が下がると免疫力が低くなります。そのため、感染症が広がります。
- ウイルスが感染する経路は飛沫感染・接触感染・経口感染の3つがあります。
- 冬はインフルエンザウイルス・感染性胃腸炎・溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎などが流行ります。
- インフルエンザを予防するにはワクチンを打つこと（かからないのではなく重症化しない）、人が多く集まる場所ではマスクを着用すること・手洗いうがいをすることなどが大切です。
- ノロウイルス・マイコプラズマ肺炎の予防も手洗いが大切です。